

項目	内容
名称	ケジギタリス [英]Grecian foxglove、Woolly foxglove [学名]Digitalis lanata Ehrh.
概要	ヨーロッパに分布するキツネノテブクロ属ゴマノハグサ科の草本。高さ0.5～1 mで、細長い葉をもち、6～8月に小さな黄白色の花をつける。茎の上部や花穂に軟毛があるのが特徴。同属の「ジギタリス (Digitalis purpurea L.)」と区別されず、“ジ
法規・制度	■ 食薬区分 ・ジギタリス属 葉：「専ら医薬品として使用される成分本質（原材料）」に該当する。
成分の特性・品質	
主な成分・性質	・葉には、ジギトキシン、ギトキシン、ジゴキシンなど多種の強心配糖体を含む(29) (75)。
分析法	・ケジギタリス中の強心配糖体をHPLC法で分析した報告がある (PMID:19268961)。

有効性

循環器・呼吸器	調べた文献の中に見当たらない。
消化系・肝臓	調べた文献の中に見当たらない。
糖尿病・内分泌	調べた文献の中に見当たらない。
生殖・泌尿器	調べた文献の中に見当たらない。
脳・神経・感覚器	調べた文献の中に見当たらない。
免疫・がん・炎症	調べた文献の中に見当たらない。
骨・筋肉	調べた文献の中に見当たらない。
発育・成長	調べた文献の中に見当たらない。
肥満	調べた文献の中に見当たらない。
その他	調べた文献の中に見当たらない。
参考文献	<p>(29) 牧野和漢薬草大図鑑 北隆館</p> <p>(30) 「医薬品の範囲に関する基準」(別添2、別添3、一部改正について)</p> <p>(22) メディカルハーブ安全性ハンドブック 第1版 東京堂出版 林真一郎ら 監訳</p> <p>(91) Registry of Toxic Effects of Chemical Substances (RTECS).</p> <p>(75) エビデンスに基づくハーブ&サプリメント事典 南江堂</p> <p>(PMID:9738088) N Engl J Med. 1998 Sep 17;339(12):806-11.</p> <p>(PMID:19268961) J Chromatogr A. 2009 Apr 10;1216(15):3260-9.</p>